



年 組 名前

# 道新でワークシート

## 野鳥のひな 拾わないで

### ■苦小牧市など呼び掛け

野鳥の子育てシーズンを迎え、苦小牧市とウトナイ湖野生鳥獣保護センターは、巣から地面に落ちた野鳥のひなを拾わないよう呼び掛けている。人間がひな鳥を拾うと、野生に戻れなくなるためだ。

例年、5～7月にかけて、シジュウカラなどのひなを拾った市民が同センターにひなを多く持ち込んでおり、2017年度は前年の約3倍となる43羽が同センターに持ち込まれている。

巣から道ばたなどに落ちているひなは近くに親鳥がいるため心配する必要はない。しかし、人間が「かわいそう」と思って拾えば、ひなを親鳥から引き離すこ

とになり、人が育てても、野生で生き抜くのは難しくなるという。

小玉一敏センター長は「野鳥のひな鳥を見かけても、そのままにするか、巣の近くの木の枝に戻してほしい」と話す。

(蒲生美緒)

ウトナイ湖野生鳥獣保護センターに昨年持ち込まれたシジュウカラのひな

野生で生きる力失う



2018年5月26日朝刊苦小牧・日高版

①巣（す）から地面におちた野鳥のひなを拾（ひろ）わないでほしいのはなぜですか。

②小見出しの「野鳥のひな拾わないで」は、だれからのよびかけでしょう。考えられるものを書きましょう（いくつでも）。